

御子によって語られた

2023年アドヴェント第1週

2023/12/3

ヘブライ人への手紙1章1～3節

神は、かつて預言者たちによって、多くのかたちで、また多くのしかたで先祖に語られたが、この終わりの時代には、御子によってわたしたちに語られました。神は、この御子を万物の相続者と定め、また、御子によって世界を創造されました。御子は、神の栄光の反映であり、神の本質の完全な現れであって、万物を御自分の力ある言葉によって支えておられますが、人々の罪を清められた後、天の高い所におられる大いなる方の右の座にお着きになりました。

自らを語る(啓示)される神

• 一般啓示

- 「世界が造られたときから、目に見えない神の性質、つまり神の永遠の力と神性は被造物に現れており、これを通して神を知ることができます。」ローマ1:20

• 自然

- 「天は神の栄光を物語り／大空は御手の業を示す。」詩編19:2 > 美しさ・偉大さ・緻密さ・システム

• 人間

- 「神は御自分にかたどって人を創造された。」創世記1:27 > 知恵・正義・善・真実・意志・愛など



一般啓示



自らを語る(啓示)される神

•特別啓示

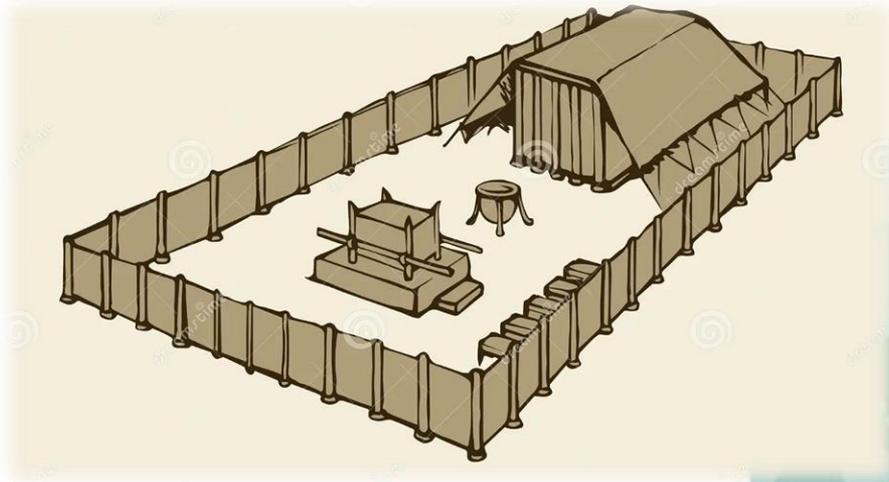
- 被造物を通してだけでは知り得ない神の姿

•イスラエル民族(預言者たち)

- 主なる神はアブラハムとその子孫を選んで特別な関わりを持たれた
- 律法を与えて神と人との関わり方を教えられた
- 主は憐れみ深く怒るに遅いがねたむほど愛する方である

•言葉による啓示

- 一部の預言者たちは神の言葉を直接受け取り、伝えた



特別啓示

「終わりの時代」の語り方

- 「終わりの時代」とは“いつこの世が終わっても良い時代”のこと
 - キリストの到来によって「終わりの時代」が始まった
- 「御子によってわたしたちに語られました」
 - それまでの語り方では不十分だった！
 - 神は衝撃的な仕方で自らを語られた
 - ご自身の「御子」をこの世に遣わすという方法

「御子」によって語る

- 御子は万物の「創造者」にして「相続者」
 - この世を造り、やがてこの世を治める方をこの世に送る
- 御子は神そのもの
 - 「御子は、神の栄光の反映であり、神の本質の完全な現れ」
 - 「万物を御自分の力ある言葉によって支えておられます」

「人」という入れ物を通して、「神の栄光」・「神の本質」を現すことができるのか？！

人々は「神の栄光」を目撃した

- その生涯に神の栄光が満ちていた

- 「言は肉となって、わたしたちの間に宿られた。
わたしたちはその栄光を見た。それは父の独り子としての栄光であって、恵みと真理とに満ちていた。」ヨハネ福音書1:14

- その業は人々におそれを抱かせた

- 「群衆はこれを見て恐ろしくなり、人間にこれほどの権威をゆだねられた神を賛美した。」マタイ9:8

- 弟子たちは告白した

- 「シモン・ペトロが、『あなたはメシア、生ける神の子です』と答えた。」マタイ16:16

御子によって現された「神の本質」

• 神の義（正しさ）が現された

- 十字架は神がいかなる罪も見逃さず「死」をもって裁かれるという証しである

• 神の愛が現された

- 「神は、独り子を世にお遣わしになりました。その方によって、わたしたちが生きるようになるためです。ここに、**神の愛がわたしたちの内に示されました。**」ヨハネの手紙一4:9

• 神の永遠性が現された

- 「この命は現れました。御父と共にあったが、**わたしたちに現れたこの永遠の命**を、わたしたちは見て、あなたがたに証しし、伝えるのです。——」1:2

クリスマスに現された神の本質

•平和

- 完全に無力である「赤ちゃん」は、神が私たちに敵意を持っていないことを表している

•祝福

- 本来子どもは神が人間に与えられた祝福の象徴である
 - 神は彼らを祝福して言われた。「産めよ、増えよ、地に満ちて地を従わせよ。創世記1:28

•希望

- 「赤ちゃん」には未来しかない！



神は、かつて預言者たちによって、多くのかたちで、また多くのしかたで先祖に語られたが、この終わりの時代には、御子によってわたしたちに語られました。

ヘブライ人への手紙1章1～2節